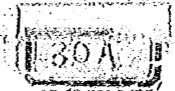


8. 第三十軍之部



番号	所属部隊固有名称	通称番号 隊長官氏名	編成状況		編成地	編成年月日	無成基幹部隊 補充担在部隊 充足人員(現地含む)	平時 用戦時	主要武装 解原地点	旗上への損害の程度 現地部隊及び高隊の状況	収業大隊		ハノ初野の収容所				入ッレ五のつ 左者に因る大 なる地点	留名 相 調製年月日	軍事郵便所	備考
			編成地	編成年月日							編成地	番号	地区	分所	人員					
1	第30軍司令部	第25301 中將 飯田祥二郎	延吉	延吉	延吉	28.8.20 29.3.30	5軍司令部(餉糧) 610()	延吉 延吉 新京	公主嶺	1 () 現地部隊約150(朝鮮) " 約30(公軍)	公主嶺 新京	13 將大	ウマツカ アルマアツ	4 40	200 約20	新京 公主嶺	無	用戦后格河口に移動する予定の軍司令部及多謀は現行状態で同所に行き戦時司令部と同様し補給は別庫で移動中各所に於て新築高野の命を受け各部隊に司令部を開設した。公公主嶺に移動した。		
2	第39軍司令部	第6861 中將 佐々木之助	延吉	延吉	延吉	14.6.30	留守5師 中国軍歩320()	中支→海龍 四平	四平	若干名()	四平 " 3 " 14 新京 新京	12 3 14 1 4	ウマツカ アルマアツ ウランウテ アルマアツ フェレン ホーウ	5 6 30 16 4	85 24 30 15 100	約 254	四平 0 1 1	無		
3	同歩兵 第231連隊	第6864 大佐 福永明吉	延吉	延吉	延吉	14.6.30	歩11補 中国軍歩1補 3427()	中支→四平 四平 四平	新京 四平	約30名() 四平附近にて若干の部隊者あり	四平 往農 新京 テハル テハル	3 14 6 14 14	カラカン ベツワード カダラ " 12 " 11	6 2 11 12 11	754 300 1500 350 200	約 3104	四平 0 1 1	無	1. 戦時初期約30名は新京から移動中 2. 戦時初期の戦時によるもの 3. 戦時初期の戦時によるもの 4. 戦時初期の戦時によるもの	
4	同歩兵 第232連隊	第6865 大佐 山田正吉	延吉	延吉	延吉	14.6.30	歩11補 中国軍歩2補 3427()	中支→四平 四平 四平	四平 楊木林 楊木林	若干名() 四平附近にて若干の部隊者あり	四平 " 3 " 7 " 7 " 8 " 12 " 1	カラカン " 6 アルマアツ " 18 カダラ ウマツカ アルマアツ カセウ	8 6 9 18 512 5 4	900 110 250 200 942 160 120	約 2872	四平 0 1 1	無	1. 戦時初期若干名は中支の治安に於 ける戦時によるものあり 2. 戦時初期の戦時によるものあり		
5	同歩兵 第233連隊	第6866 大佐 福永一	延吉	延吉	延吉	14.6.30	歩12補 中国軍歩3補 3200()	中支→四平 四平 四平	楊木林 四平	() 武備后軍馬小隊以下 ノゾク各隊若干の高隊 あり	四平 " 7 " 7 " 6	ウマツカ アルマアツ " 10 カラカン	1 9 10 8	105 750 300 300	約 2704	四平 0 1 1	無	1. 29.12-13 此の連隊で補給を担任し た特設水上勤務中隊(固有番号不明)の 存在が此の連隊名を使用する 2. 9月の半部は野砲の援護のため天に戦 没入し 3. 戦時初期の戦時によるものあり		

0432

番号	所属	部隊固有名称	通称号 隊長官氏名	編成状況		位置	戦斗による損害の程度	依拠大隊		入りの初期の収容所			留名 顔取年月日	軍部 郵便所	備考	
				編成年月日	編成員数			備成地	番号	地区	分析	人員				
13	30A 125D	第125師団司令部	通称 250 英機 15241 中尉 今利藤雄	20/1/15	57師団司令部 補充担任部隊 充て人員(起地) 260()	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	203	チンゴエ フィンスク	13	100	約 130	0	20/4/30	
				20/2/1	中国軍管区 260()	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
14	同上	歩兵第275連隊	通称 56 英機 15236 大佐 瀧川正雄	20/1/16	13師団司令部 補充担任部隊 充て人員(起地) 260(2000)	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	205	チンゴエ フィンスク	6	100	約 980	0	20/4/30	新設部隊への転属者の抽出し 2 無資料者の所属調査 3 江岸監視設置者の人名掌握
				20/2/1	中国軍歩2補 2600(2000)	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
15	同上	歩兵第276連隊	通称 37801 大佐 岡野 薫	20/7/10	歩275連隊 英機 15236 中国軍歩3補 2600(1600)	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	202	チンゴエ フィンスク	2	250	約 300	0	10/5	
				20/8/5	歩276連隊 英機 25289 英機 25290	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
16	同上	歩兵第388連隊	通称 37802 大佐 今田 洋	20/7/10	歩275連隊 英機 15236 中国軍歩3補 2000(1600)	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	202	チンゴエ フィンスク	2	237	約 250	0	10/5	
				20/8/5	歩275連隊 英機 15236 中国軍歩3補 2000(1600)	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
17	同上	第125師団挺進大隊	通称 37803 大尉 杉原 固夫	20/7/10	歩275連隊 英機 15236 中国軍歩3補 650()	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	209	チンゴエ フィンスク	5	50	約 100	0	10/5	125師各部隊より転属人員の 人名掌握
				20/8/5	歩275連隊 英機 15236 中国軍歩3補 650()	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
18	同上	野砲兵第125連隊	通称 39804 少佐 横山 政武	20/7/10	歩275連隊 英機 15236 中国軍砲3補 1200(700)	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	210	チンゴエ フィンスク	1	20	約 300	0	10/5	満267(125師砲兵隊) 黒河から 青々塔へ移動して精進山ノケで あったから此の部隊は日露関係である
				20/8/5	歩275連隊 英機 15236 中国軍砲3補 1200(700)	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				
19	同上	工兵第125連隊	通称 265 英機 18239 少佐 三反 通	20/1/16	13師団司令部 補充担任部隊 充て人員(起地) 650(若干)	平時 周戦時 通化	(%)	吉林	203	チンゴエ フィンスク	13	30	約 200	0	10/5	
				20/2/2	中国軍工兵 650(若干)	通化	通化	通化	通化	通化	通化	通化				

0434

				ク国守江新 24 Eイク成 頁 2227																
20	同 上	界 125 師團 通信隊	第 482 裝隊 15242 大尉 匠藤豊信	神武 花	20 16 5	57 師團 與 7230 中國軍補 250 (182)	神武 通化	通化	通化	吉林	203 " 203	アラゴ エ シテ シク	13 14	170 30	約 200	0 通化	20 4 30	1 0 5		
21	同 上	騎 意 兵 第 125 師團	英隊 37206 中佐 長井 洗	通 化	20 10 10	63 師團 陣 2997 中國軍補 1000 (950)	通 化	通化	吉林	211	ウラ テイ	11	90	約 90	0 通化		1 0 5	1 滿 954 (125 師團 重傷) は黒河から青 々哈爾濱に移動して騎兵 147 連とちつ たから此の部隊とは無関係である 2 騎兵担任部隊は通化特務 53 大		
22	同 上	界 125 師團 兵 意 勤 務 隊	英隊 37217 中尉 山本 清	通 化	20 10 10	19 野兵隊 定員 2636 120 (—)	通 化	通化							0 通化		1 0 5	1 黒河時代の 125 師兵動は青々哈爾濱に移 動して 147 師兵動とちつたから此の部 隊とは無関係である		
23	同 上	界 125 師團 騎 兵 隊	英隊 37218 大尉 小川 俊男	通 化	20 10 10	歩 275 連 英隊 15236 中國軍補 120 (—)	通 化	通化	吉林	203	アル クイ スク				0 通化		1 0 5	1 滿 309 (125 師團 騎兵) は黒河から青 々哈爾濱に移動して 147 師騎兵とちつた から此の部隊とは無関係である		
24	同 上	界 132 師團 司令部	不測 57260 中將 山本 清 少將 岩間 謙吉 中將 岸 野吉	石 原 嶺	20 10 10	機動 1 旅団 240 (—)	石 原 嶺	撫順	奉天 新京	37 將大	チ タ マル シ ク	10	70	約 150	0 奉天 撫順	無		1 山本中將内地から奉天にの補佐職と なつた師團長の職務は因軍長岩間中 將が代行した 2 満洲に移動する予定で機動を行つたが 部隊が満洲に位置したか否かは不明 3 師團全部は発進しなかつた		
25	同 上	歩 兵 隊 377 駐 隊	不測 37261 大佐 須貝 良氏	石 原 嶺	20 10 10	機動 1 旅団 1600 (1200)	石 原 嶺	撫順	奉天	39	チ タ	18	340	約 430	0 奉天 撫順	無		4 師團の補佐担任部隊は機動 1 旅団で あるが奉天の何の部隊かの重傷の補 佐と担任したかは全部解つていない		
26	同 上	歩 兵 隊 378 駐 隊	不測 37262 少佐 木尾 今朝雄	石 原 嶺	20 10 10	機動 1 旅団 1650 (1200)	石 原 嶺	撫順	奉天	41	カ チ カ ン	1	320	約 400	0 奉天 撫順	無		1 駐隊時南樺木に在り、後機動部隊に 移動した		
27	同 上	歩 兵 隊 379 駐 隊	不測 37263 少佐 加藤 健平	石 原 嶺	20 10 10	機動 1 旅団 1500 (1200)	石 原 嶺	撫順	奉天	39 " 58	チ タ アル ク シ ク	18 8	40 20		0 奉天 撫順	無		1 駐隊時南樺木に在り、後機動部隊に 移動した		

番号	所属	部隊番号	編成状況	位置	戦況による損害の程度	作業大隊			入りの初期の収容所	入りの状況	備考	要
						編成地	番号	地区				
番号	部隊番号	隊長官氏名	編成地	同戦時	戦況による損害の程度	編成地	番号	地区	分所	人員	備考	要
28	30A 132D	第138師団 挺進大隊	不勳37270 大尉 吉在龜吉	新吉林 ↓ 撫順 機動1旅団 700()	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	39	チタ	12	475 約 500	○奉天 撫順	
29	同上	野砲兵 第138連隊	不勳37271 少佐 佐友兵一	吉林 ↓ 南樺木 機動3連(既25224) 1000()	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	41	カラカヤ	1	290 約 300	○奉天 撫順	1.終戦時南樺木に在り、終戦後撫順に 移動した
30	同上	工兵 第138連隊	不勳37272 少佐 白波長雄	吉林 ↓ 撫順 機動1旅団 700()	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	41	カラカヤ	1	60 約 200	○奉天 撫順	
31	同上	第138師団 通信隊	不勳37273 大尉 北川博	吉林 ↓ 撫順 機動1旅団 160()	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	81	カラカヤ	1	120 約 120	○奉天 撫順	
32	同上	砲臺兵 第138連隊	不勳37274 少佐 岡分那敏	煙筒山 ↓ 撫順 機動1旅団 1050(950)	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	41 58	カラカヤ イルケウク	1 8	120 約 80	○奉天 撫順	
33	同上	第138師団 兵器勤務隊	不勳37275 中尉 江口善徳	磐石 ↓ 撫順 機動13連(既25224) 90	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で召解	奉天	41	カラカヤ	1	120 約 150	○奉天 撫順	
34	同上	第138師団 病馬隊	不勳37276 中尉 核橋捨夫	吉林 ↓ 撫順 機動1旅団 120(100)	0() 終戦後現地を召着の大 部は撫順で現地召解	奉天	41	カラカヤ	1	20 約 80	○奉天 撫順	
35	30A 148D	第148師団 司令部	不勳37322 中將 永光元次	新京 ↓ 新京 74兵營(2600) 240(約112)	0()	新京	5 將1 將2	スレー スク マル スク	1	?	○新京	1.20.8.11.101管区解体の際其の人員の80名は司令部に吸収せられた 2.而後後 附軍測量隊の350名が 編入せられた人員は計590名に達した

0436

36	歩兵	第333連隊	大佐 鈴木三三	新 京	新 京	0(%)	新 京	1	ハルバン	1	223		○新 京		
1130	歩兵	第333連隊	大佐 鈴木三三	新 京	新 京	高隊者ある等 新京在住者召解									
37	歩兵	第334連隊	少佐 成田 英	新 京	新 京	7(%)	新 京	2	アングレン	2	250	約 1300 以上	○新 京		1死者は新京市内某雑居屋の裏
1135	歩兵	第334連隊	少佐 成田 英	新 京	新 京	簡隊ある等 新京在住者召解		4	アングレン	2	250				
1138	歩兵	第334連隊	少佐 成田 英	新 京	新 京	74兵營(2600) 2000(?)		11	アングレン	11	18				
38	歩兵	第335連隊	少佐 加賀田 休	新 京	新 京	8(%)	新 京	8	ハルバン	1	300	約 1280	○新 京		1死者は新京市内某雑居屋の裏 2新京刑務所在監者の一部を秋夜当 隊に収容した
1140	歩兵	第335連隊	少佐 加賀田 休	新 京	新 京	簡隊4以上 新京在住者召解		4	アングレン	6	400				
1145	歩兵	第335連隊	少佐 加賀田 休	新 京	新 京	74兵營(2600) 2000(?)		3	アングレン	8	380				
1150	歩兵	第335連隊	少佐 加賀田 休	新 京	新 京	74兵營(2600) 2000(?)		3	アングレン	9	160				
39	歩兵	第148師団 挺進大隊	大尉 藤田 誠	新 京	新 京	0(%)	新 京	4	アングレン	2	150	約 500	○新 京		
1155	歩兵	第148師団 挺進大隊	大尉 藤田 誠	新 京	新 京	簡隊在住者召解		9	アングレン	9	350				
1160	歩兵	第148師団 挺進大隊	大尉 藤田 誠	新 京	新 京	74兵營(2600) 780(?)									
40	野砲兵	第148連隊	中佐 武田 宗彦	新 京	新 京	(%)	新 京	5	スウェーデン	1	320		○新 京		
1165	野砲兵	第148連隊	中佐 武田 宗彦	新 京	新 京	召解約300									
1170	野砲兵	第148連隊	中佐 武田 宗彦	新 京	新 京	74兵營(2600) 約700(?)									
41	工兵	第148連隊	少佐 横田 次郎	新 京	新 京	1(%)	新 京	13	アングレン	2	310		○新 京		死者1名は新京市内の某雑居屋の裏
1175	工兵	第148連隊	少佐 横田 次郎	新 京	新 京	簡隊在住者召解した									
1180	工兵	第148連隊	少佐 横田 次郎	新 京	新 京	74兵營(2600) 815(?)									
42	通信兵	第148師団	少佐 有賀正寿	新 京	新 京	0(%)	新 京	13	アングレン	2	80		○新 京		
1185	通信兵	第148師団	少佐 有賀正寿	新 京	新 京	召解約50									
1190	通信兵	第148師団	少佐 有賀正寿	新 京	新 京	74兵營(2600) 295(222以上)									
43	騎重兵	第148連隊	少佐 早川 嘉三郎	新 京	新 京	0(%)	新 京	14	アングレン	2	565	約 730	○新 京		人員数の符号しきいのは用紙数の 不足がある為
1195	騎重兵	第148連隊	少佐 早川 嘉三郎	新 京	新 京	召解約100 簡隊30									
1200	騎重兵	第148連隊	少佐 早川 嘉三郎	新 京	新 京	74兵營(2600) 794(767)									
44	兵隊勤務隊	第148師団	大尉 清田 啓一	新 京	新 京	0(%)	新 京	7	スウェーデン	5	約80	約 100	○新 京		
1205	兵隊勤務隊	第148師団	大尉 清田 啓一	新 京	新 京	簡隊10									
1210	兵隊勤務隊	第148師団	大尉 清田 啓一	新 京	新 京	74兵營(2600) 112(約43)									
45	兵隊勤務隊	第148師団	中尉 網川 嘉六	新 京	新 京	0(%)	新 京	7	スウェーデン	5	?	約 59	○新 京		
1215	兵隊勤務隊	第148師団	中尉 網川 嘉六	新 京	新 京	簡隊4 召解13									
1220	兵隊勤務隊	第148師団	中尉 網川 嘉六	新 京	新 京	74兵營(2600) 約21(約23)									

0437

番号	所属	部隊固有名称	通称番号	編成状況		位置		戦時における被害の程度	作業大隊		入ソ初期の収容所			入ソ後のつちきり関係大なる地点	留名簿の記載年月日	運送部隊	備考
				編成年月日	補充担任部隊	平時	主要武装		解散地	番号	地区	分析	人員				
46	商	第2工兵隊司令部	敏 3280	東 16	近衛工兵連	富通奉 通北天	富通奉 通北天	0 (%)	奉天	34	ハルビン地区	9	70	約 70	奉天	満 440	満洲に於ける平時駐屯地は富拉爾 基で此冬から中支に移動する第2回 24,6上海から通化に移り,20,1奉 天へ移動
47	同上	独立工兵第40連隊 第2中隊	敏 1426 佐野哲三	天 19 津 15	近工2連隊(原部)	新近中 ↓ 新京	新京	(%)									運送主力は北支に在り(兵団文字在) 同隊直前第2中隊のみ満洲に移動 を命ぜられ 同隊は新京第30A 直轄として工兵142連隊長の指揮に 入った 留名簿は第30A中隊で担当して 居る
48	同上	重砲兵第1連隊	敏 9703 佐佐木三	下 15 関 15	下関重砲連 下重補(原部14)	北平 (注カ) 北平 (1部) 通化	北平 ハルビン	(%)	北平	124 123 109	ハルビン地区 ハルビン地区 ハルビン地区	124 50 102 370	約 1,120	北平 ハルビン	満 105		
49	同上	重砲兵第19連隊	敏 13220 佐佐木三 神田建志	公 20 主 8 刺 5	重砲1連 敏 35連(原部42)	公主峯 公主峯	四平	(%)	四平	4 4	ハルビン地区 ハルビン地区	4 5 28	約 140	四平	無		終戦時大部四平にて 解散
50	同上	独立重砲兵第7大隊	敏 2000 佐佐木正英	馬 16 山 16	20師 (馬山重) 重砲(馬山重)	阿城 阿城	阿城	(%)	阿城	107 128 128	ハルビン地区 ハルビン地区 ハルビン地区	104 107 111 230	約 330	阿城	満 57		
51	同上	独立野戦重砲兵第21大隊	敏 37811 佐佐木三 潜井 磯	公 20 主 8 刺 5	重砲7大 敏 35連(原部44)	公主峯 公主峯	四平	(%)	四平	新 8 四 9	ハルビン地区 ハルビン地区	8 9	不明	四平	無		終戦時大部四平にて 解散
52	同上	独立臼砲第27大隊	敏 37813 大尉 石坂建三	奉 20 天 5	周東軍 62兵營(7025)	奉天 奉天	奉天	(%)	奉天	70 51 52	ウラウラ フク	1 2	不明 約 46	奉天	無	満 40	終戦時大部奉天にて 解散
53	同上	独立自動車第116大隊	敏 37814 大尉 奥山啓雄	奉 20 天 5	周東軍 62兵營(7025)	奉天 奉天	奉天	(%)	奉天	50 51 52	ウラウラ フク	1 2	不明 不明	奉天	無	満 40	終戦時大部奉天にて 解散
54	同上	独立騎重兵第53大隊	敏 3759 佐佐木三 竹中前平	名 16 古 7	3師(3砲) 東海35(名師3)	東通化 通化	通化	(%)	通化	202 201 202	ハルビン地区 ハルビン地区 ハルビン地区	1 1 2 11 280 12	約 548	通化	満 1		

55	同上	陸上勤務 第28中隊	級4017 大尉 山本-雄	16 7 12	4所(歩37) 中隊22(大尉2補) 511()	通化 通化	通化	(%)	吉林 210 210	パルナウル 1 5	250 200	約 450	○通化	20 1 1	
56	同上	水上勤務 第41中隊	級4011 中尉 伊藤-	16 7 16	4所(歩37) 中隊23(大尉2補) 511()	奉天 奉天	奉天	(%) 奉天調隊	奉天 244 吉林 207	アルウ 32 6	370 30	約 450	○奉天	19 12 25	
57	同上	建築勤務 第22中隊	級10010 中尉 石黒 隆	20 5 1	阿爾伯特建築勤務 2中(13902) 511()	新京 新京 新京	新京	(%) 阿爾伯特-部召解	秋 2 1	アルマツ 2	511	約 399	○新京		1. 全滿各隊から人員を徴めて居る職 位の中を改編して作つた 2. 同隊時より新京-師団に属す が阿爾伯特を通化→京城→錦州 浦と移動した
58	同上	第42野戦 通信隊	級9750 大尉 大田 馨	16 7 16	56團(工56) 前隊152(大尉1補) 364()	遼陽 奉天 鉄嶺	奉天 鉄嶺	(%)	奉天 32	クンセント 5	312	約 312	○奉天	19 11 30	
59	同上	特設警備 隊601大隊	級3146 少尉 船内=師雄	19 1 4	関東軍 ()	新京 新京	新京	(%)					○新京	20 1 1	常置員5名 同隊後阿爾伯特は行はなかつた
60	同上	特設警備 隊604大隊	級1254 中佐 樋口彦則	19 4 19	関東軍 200()	通化 通化	通化	(%)					○通化	19 12 28	常置員7名 同隊後阿爾伯特を新つた後隊
61	同上	特設警備 隊609大隊		20 7 10	関東軍 5()			(%)							常置員5名
62	同上	特設警備 隊614中隊		20 7 10	関東軍 3()			(%)							常置員3名
63	同上	特設警備 隊638中隊		20 7 10	関東軍 3()			(%)							常置員3名
64	同上	特設警備 隊639中隊		20 7 10	関東軍 3()			(%)							常置員3名

0439

番号	所属	部隊固有名称	通称 番号 隊長官氏名	編成状況		位置		戦闘による損害の程度 現地解散及び高隊の状況	根拠部隊		入所初期の収容所			ハソシチカ つとをに因 度大なる地点	姓名 有 氏名 生年月日	筆跡 新 便所	備考
				編成 年月日	補充 基幹部隊 補充担任部隊 充足人員(現地本隊)	平時 副戦時 解除地点	主要武器		備前地	番号	地区	分析	人員				
45	30A 直	特設警備 隊 640 中隊		20 7 10	肉東軍 3 ()			(%)									常置員 3名
46	同上	特設警備 隊 642 中隊		20 7 10	肉東軍 3 ()			(%)									常置員 3名
47	同上	隊 601 特設 警備工兵隊	敏 3163 (代理) 少尉 山内高-	新 京 19 7 28	肉東軍 101 警司 (135) 6 ()	新 京 新 京		(%)						20 0 1 1			常置員 6名 用戦後内務召喚は行はなかつた

0440